



平成30年6月6日

各 位

会 社 名 ロングライフホールディング株式会社
 代表者名 代表取締役社長 遠藤 正一
 (JASDAQ・コード: 4355)
 問合せ先 常務取締役経営本部長 瀧村 明泰
 (TEL. 06-6373-9191)

平成30年10月期第2四半期累計期間の業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成30年6月6日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、平成29年12月8日に開示いたしました平成30年10月期第2四半期累計期間（平成29年11月1日～平成30年4月30日）の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 第2四半期累計期間（平成29年11月1日～平成30年4月30日）の業績予想数値の修正

連結業績予想数値の修正

(単位: 百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	6,000	200	20	△40	△3円91銭
今回修正予想(B)	6,379	177	△39	△76	△7円43銭
増減額(B-A)	379	△22	△59	△36	
増減率(%)	6.3	△11.5	—	—	
(参考) 前期第2四半期連結実績 (平成29年10月期第2四半期)	5,889	167	133	33	3円30銭

個別業績予想数値の修正

(単位: 百万円)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	519	25	△5	△0円51銭
今回修正予想(B)	519	△6	△13	△1円30銭
増減額(B-A)	0	△31	△8	
増減率(%)	0	—	—	
(参考) 前期第2四半期実績 (平成29年10月期第2四半期)	465	136	89	8円69銭

2. 修正の理由

連結営業利益、連結経常利益及親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、人材不足を背景とした人件費の高騰により労務費が増加したこと並びにシンジケートローンの組成に伴う組成費用が当初の見込みより増加したことによります。

また、個別の経常利益及び四半期純利益につきましては、本社内装の修繕費等の経費が当初の見込みより増加したため、発表した業績を下回りました。

(注) 上記予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成しております。実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上